

令和5年度 学校夢づくりプロジェクト



SDGsで環境問題を考える～美しい堅田の街づくり～

堅田中学校

○概要

Think Globally, Act Locally. 世界規模で考え、身近な地域で行動する。堅田の街で自分たちができることから行動していきたいと考えました。地域連携カレンダーを作成し、学校運営協議会と生徒会が連携し、清掃活動やペットボトルの回収など様々な活動を行いました。最後は、ペットボトルツリーやキャップアートを制作する予定です。リサイクル、リフューズ、リユース、リデュースの4Rを呼び掛け、SDGsの「住み続けられるまちづくり」や「つかう責任」につながると考えました。



堅田には、花の植え替え、地域の清掃活動、ヨシ刈りなどのたくさんの地域行事があります。地域連携カレンダーをつくり、校内だけではなく地域にも発信し、地域の方や生徒が当事者意識を持ち、学校・地域が一体となって学校夢づくりプロジェクトやコミュニティ・スクールの取組を進めることができました。たくさんの生徒が地域の方と一緒にボランティア活動に参加することによって、お互いを知り、堅田の街を知ることにつながる。これが災害時のコミュニケーションにつながり、コミュニティ・スクールのテーマである防災・減災の土台作りになると考え取り組みました。

11月には、学校夢づくりプロジェクト特別講演として、滋賀県地球温暖化防止推進センター推進員の方にご講演をいただいた後、海洋ゴミ楽器集団ゴミンゾク様にコンサートを開催していただきました。生徒にとって、驚きや新たな発見、たくさんの学びがある充実した内容になりました。2月には、学校運営協議会と連携・協働し、生徒がコミュニティカフェを運営し、売り上げを能登半島地震で被災された方々への義援金にあてます。また、集めたペットボトルを使って、巨大ペットボトルツリー、ペットボトルキャップアートにも挑戦します。

